

略歴・立候補理由

選挙の種類	選出理事選挙 (新・ <u>現</u> ・元)	所属種別
ふりがな	こばやし けいじ	1. 指定居宅介護支援事業所 2. 指定介護予防支援事業所 3. 介護老人福祉施設 ④ 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設 6. 小規模多機能型居宅介護事業所 7. 認知症対応型共同生活介護事業所 8. 特定施設入所者生活介護 9. 地域包括支援センター 10. その他 ()
氏 名	小林 啓治	
生 年 月 日	<u>昭和</u> ・平成 41年 2月 2日生 (満48歳)	
最 終 学 歴	昭和63年 佛教大学社会学部社会福祉学科卒業	
主 な 職 歴	昭和63年医療法人医仁会武田総合病院へMSWとして入職、医療事務を経験後、老人デイケア、訪問看護ステーション、京都市在宅介護支援センター開設や老人保健施設、特別養護老人ホームの開設等に従事、病院の事務長も兼任し医療機能評価受審や、介護施設でのQMS認証取得に関る。	
当会の 主な役職歴	平成18年より理事就任し、社団法人化の準備に携わり、後常任理事となり総務担当として、近畿ブロック会議担当理事や日本協会代議員として奉職	

(立候補理由:横書き・300文字以内)

公益社団法人化が実現し、益々京都府での職能団体としての役割の重要性も増し、医療と介護の連携や、地域包括ケアの具体的な実現のための必要不可欠な役割として介護支援専門員が本来の役割が十分にそれぞれの地域において発揮できるよう他の団体と連携しながら、会員はもとより広く、介護支援専門員の資質向上と専門性の発揮が出来る環境作りに邁進させていただきます。

また、地域の高齢者の生活の安心のための医療・介護・福祉の欠かせないキーマンとしていつ起こるかわからない災害対策にも踏み込んだ公益的な活動の充実を果たしたく立候補させていただきます。

[注] ※この立候補者推薦届出書のコピーを選挙広報として使用いたします。
※300文字を超えた場合は無効とします。

立候補者推薦届出書

平成26年 1月24日

公益社団法人京都府介護支援専門員会
選挙管理委員長 殿

立候補者氏名 小林 啓治

上記の者を公益社団法人京都府介護支援専門員会選出理事として推薦いたします。

(推薦理由：横書き・200文字以内)

小林氏は、幅広い知識、洞察力を持ち、それに基づく決断力・行動力を有する有能な人材であり、人柄も良く、またこれまでの当会での活動、当会への貢献など鑑みて当会の役員に相応しい人物です。
これまで執行部において私が会長職を担う上での補佐を行っていただき、日本介護支援専門員協会の活動、近畿ブロックの活動等を代行していただきました。それらの経験を活かして、今後も役員としての任務を果たしていただきたく推薦します。

小林啓治氏は平成18年6月に京都府介護支援専門員会へ入会后、理事に就任。平成24年より常任理事に就任し、社団法人化等の運営に関わってこられました。
今後、公益団体として求められる当会の活動において、彼の今までの経験と実行力が必要であると考えます。京都府介護支援専門員会の活動強化に尽力頂く事を願い推薦致します。

小林啓治氏は平成18年6月に京都府介護支援専門員会へ入会后、理事に就任。平成24年より常任理事に就任し、社団法人化等の運営に関わってこられました。
次期制度改正に向けて、サービスの多様化により介護支援専門員の役割は益々重要になると予測されます。引き続き、小林氏に京都府介護支援専門員会の理事に就任頂き、介護支援専門員の地位向上、京都府介護支援専門員会の組織強化に尽力頂く事を願い、推薦致します。